

# 第 37 回 全国高等学校選抜ヨット選手権大会（鳥取大会）

3rd-5th May 2022 Sakaiminato, Tottori

## SAILING INSTRUCTIONS

[NP]の表記は艇は他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは RRS 60.1(a)を変更している。

[SP] の表記は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これは RRS 63.1 及び 付則 A5 を変更している。レース委員会はその規則違反について抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定される。

### 1. 規則

本レガッタは「セーリング競技規則 2021-2024」（以下、「RRS」）に定義された「規則」を適用する。

### 2. SI の変更

SI の変更は、それが発効する当日の当該クラス予告信号予定時刻の 60 分前までに掲示される。ただしレース日程の変更はそれが発効する前日の 19 時までに掲示される。

### 3. 選手とのコミュニケーション

競技者への通告は、下記リンク(右記 QR code)の公式掲示板に掲示される。

<https://sites.google.com/view/2022senbatsu>

境港公共マリーナ新艇庫(以下、新艇庫)前にも補助的な位置づけとして競技者への通告を掲示するが、掲示物と順序や内容、掲示時刻が異なった場合には、上記リンクの公式掲示板が正式なものとなる。



### 4. 行動規範

4.1. [DP] 競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

4.2. 競技者及び支援者等は、本大会に適用される「新型コロナウイルス感染拡大防止対策 ※NOR13 に記載」を遵守しなければならない。

### 5. 陸上で発する信号

5.1. 陸上で発する信号は、新艇庫に設置された掲揚ポールに掲揚する。

5.2. [DP]音響信号 1 声と共に掲揚される D 旗は、「予告信号は、D 旗掲揚後 30 分以降に発する。」ことを意味する。艇はこの信号が発せられるまで、ハーバーを離れてはならない。

5.3. D 旗がクラス旗の上に掲揚された場合、当該クラスに適用される。

5.4. SI 6.1 に示された個別のレースに対して、「AP 旗」は、掲揚しない。予告信号予定時刻の 30 分前までに「D 旗」が掲揚されない場合、そのレースのスタートは、時間の定めなく延期されている。

### 6. 日程

#### 6.1. レース日程

	Date	Event	Time
Day1	5月3日 (火)	登録受付 開会式・ブリーフィング 420クラス 第1レース予告信号 引き続きレーザーラジアルクラスを行う。	08:00-10:55 11:00 13:25
Day2	5月4日 (水)	ブリーフィング 420クラス その日最初のレース予告信号 引き続きレーザーラジアルクラスを行う。	08:50 09:55
Day3	5月5日 (木)	ブリーフィング 420クラス その日最初のレース予告信号 引き続きレーザーラジアルクラスを行う。	08:50 09:55

6.1.1. 次のクラスの予告信号は最初のクラスのスタートの 2 分後とする。

6.1.2. 天候その他の事情によりレース委員会の裁量で日程、及びスタート順を入れ替える場合がある。

6.1.3. 最終日には、13 時 00 分より後に予告信号を発しない。

6.2. クラス別に 7 レースの実施を予定する。

### 7. クラス旗

種 目	クラス旗
420クラス	白色生地 of 420旗
レーザーラジアルクラス	緑色生地 of レーザークラス旗

## 8. レース・エリア

- 8.1. レース・エリアの位置は、添付図 1 レース海面図に示す通りである。
- 8.2. 「添付図 1」どおりのレース海面にならなくても艇からの救済要求の根拠とはならない。これは、規則 62.1(a)を変更している。

## 9. コース

- 9.1. 添付図 2 の見取り図は、各レグ間のおおよその距離及び角度、通過するマークの順序及びそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。
- 9.2. 予告信号以前に、レース委員会の信号艇に最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

## 10. マーク

マーク、または関連したゲートマークは、次の通りとする。

Marks 1,2s,2p	Offset Mark	New Mark	Starting Line Mark	Finishing Line Mark
黄色の円筒ブイ	黄色の細い円筒ブイ	赤色の円筒ブイ	レース委員会艇 緑色の円錐ブイ	レース委員会艇 黄色の円錐ブイ

## 11. スタート

- 11.1. スタート・ラインは、スターボードの端となるレース委員会艇の『オレンジ色旗』を掲げたポールと、ポートの端となるスタート・マークのコース側の間とする。
- 11.2. **[DP]** **[NP]**他のレースのスタート手順の間、予告信号が発せられていない艇は、スタート・ラインから概ね 100m 以内の範囲およびコースサイドから離れていなければならない。
- 11.3. スタート信号後 4 分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった (DNS)」と記録される。これは RRS A4 と A5 を変更している。
- 11.4. RRS 30.4 (黒色旗規則) に以下を変更、および追加して適用する。
  - (a) セール番号は少なくとも 3 分間掲示する。セール番号を最初に掲示する時に長音が発せられる。セール番号が掲示された艇は、新しい準備信号までに指示 11.4(b) に定義されるレース・エリアを離れなければならない。それに従わない場合、その艇は審問なしに DNE と記録される。
  - (b) スタート信号前のレース・エリアは、スタート・ラインから 100m の範囲とする。スタート信号後のレース・エリアは、いずれかのフリートがレースを行っている間は、艇が通常帆走すると考えられる地点の外側 100m の範囲とする。
  - (c) レース委員会は艇に RRS 62.1(a) に基づいて救済が与えられると判断した場合 RRS 30.4 違反艇のセール番号を掲示せず失格にしないことがある。これは RRS 30.4、60.2、63.1 を変更している。

## 12. コースの次のレグの変更

レース委員会は、変更用マークを設置し、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

## 13. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインはレース委員会艇の青色旗を掲揚しているポールとフィニッシュ・マークのコース側の間である。

## 14. ペナルティ方式

付則 P 及び T を適用する。ただし以下の変更を伴う。

- 14.1. 付則 P2.2 および P2.3 は適用しない。
- 14.2. 艇がフィニッシュ・ラインを横切った後に 1 回目のペナルティが課される場合、その艇に DNF の 10%(小数点 0.5 切り上げ)の得点ペナルティを付与する。ただし、そのレースの得点が DSQ よりも悪くなることはない。これは RRS 44.2 を変更している。

## 15. タイム・リミットとターゲット・タイム

15.1. タイム・リミットとターゲット・タイムは以下のとおりとする。

マーク 1 の タイム・リミット	レース・タイム・ リミット	フィニッシュ・ ウィンドウ	ターゲット・タイム
30 分	90 分	15 分	40 分

- 15.2. マーク 1 のタイム・リミット内に 1 艇もマーク 1 を通過しなかった場合、レースは中止される。フィニッシュ・ウィンドウは、スタートし、コースの帆走をした最初の艇がフィニッシュした後、艇がフィニッシュするまでの時間である。フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイアせず、ペナルティを課されず、または救済を与えられなかった艇は審問なしに「フィニッシュしなかった (DNF)」と記録される。これは RRS 35 及び RRS A4 と A5 を変更している。
- 15.3. ターゲット・タイムどおりにならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a) を変更している。

## 16. 審問要求

- 16.1. それぞれのクラスに対して、抗議締切時刻は、そのクラスのその日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースは行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。時刻は公式掲示板に掲示される。
- 16.2. 審問要求の様式は、新艇庫にあるレガッタオフィスで入手できる。抗議及び救済または再審の要求は適切な制限時間内に提出しなければならない。
- 16.3. 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に通告するために、抗議締切り時刻後 30 分以内に通告書を掲示する。審問は管理棟 1F のプロテスト・ルームで行われ、抗議締切り時刻前に行われることもある。
- 16.4. レース委員会、テクニカル委員会またはプロテスト委員会による抗議を RRS 61.1(b)に基づき伝えるために公示する。
- 16.5. 標準ペナルティを課せられた艇のリストおよび RRS 42 違反に対するペナルティを課せられた艇のリストを掲示する。

## 17. 得点

- 17.1. シリーズが成立するためには、各クラスとも 1 レースを完了することを必要とする。
- 17.2. 完了したレースが 4 レース以下の場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。
- 17.3. 完了したレースが 5 レース以上の場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

## 18. [DP] [NP] 安全規定

### 18.1. [SP] 申告

- 18.1.1. 出艇申告は登録された乗員による出艇・帰着申告用紙へのチェックにより行う。用紙は最初のクラスのレース予告信号予定時刻の少なくとも 60 分前から、新艇庫入口に用意される。出艇を行わない艇は出艇・帰着申告用紙の備考欄に DNC と記入すること。出艇申告は最初のクラスのレース予告信号予定時刻の 60 分前から、当該クラスの D 旗掲揚後 20 分の間に行うこと。
- 18.1.2. 帰着申告も出艇・帰着申告用紙へのチェックにより行う。帰着後、速やかに行うこと。帰着申告の締切時間は、最後に終了したクラスのレース終了時刻、または AP/H 旗、AP/A 旗、N/H 旗の信号を発した時刻のどちらか遅い方から 60 分とする。ただし、レース委員会の裁量により、この時間は延長されることがある。
- 18.2. 海上でリタイアした艇は、実行可能であればレース・エリアを離れる前にレース委員会艇にその旨を伝えること。また、帰着後、出来るだけ早くレース委員会に伝えなければならない。
- 18.3. [SP] SI 18.2 のリタイア艇は抗議締切り時間内に出艇・帰着申告用紙の備考欄に RET とリタイアしたレースナンバーを記入し提出しなければならない。(例：RET 1,2)
- 18.4. [DP]各艇の乗員は、離岸から着岸まで、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、競技者は個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは RRS 40 を変更している。ウエット・スーツとドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。
- 18.5. 救助を求める必要がある場合には、“手のひらを広げて”振り、その意志を表わすこと。救助の必要がない場合には“こぶしを握って”振ること。
- 18.6. 必要とみなされた場合、競技者は自艇を放棄してレスキュー・ボートに乗艇するよう運営艇に命じられることがある。強制救助に対しては、艇からの救済要求の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a) を変更している。
- 18.7. [DP]レーザーラジアルクラスは水上にいる間は、直径 6mm、長さ 5m 以上のパウ・ラインをパウ・アイにつけておかなければならない。
- 18.8. [DP]マスト・トップに浮力体を取り付けてもよい。コンディションにより付け外し、してもよい。

## 19. 大会運営艇の識別

Boat	Flag description
レース委員会艇	白色旗 (黒字で R C 表記)
プロテスト委員会艇	ピンク旗 (黒字 J 表記)

## 20. [DP]支援艇

- 20.1. レース委員会艇が音響信号 1 声とともに、「V 旗」を掲揚した場合、すべての支援艇は、可能な場合には捜索と救助をしなければならない。これは RRS 37 を変更している。
- 20.2. 支援艇の乗員は、離岸から着岸まで、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウエット・スーツとドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

## 21. ごみの処分

ごみは支援艇または大会運営艇に渡してもよい。

## 22. 賞

各クラスの男女それぞれ 1 位から 3 位までを表彰する。

## 23. リスク・ステートメント

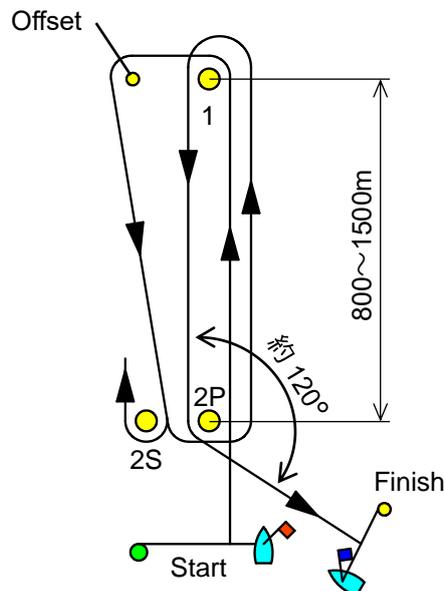
23.1. RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

23.2. 競技者は、完全に自己のリスクでレガッタに参加している。主催団体及びこれに関わる全ての団体、役員その他全ての関係者は、競技者がレガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後において受けた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡にたいして責任を否認する。

添付図 1 レース海面図



添付図 2 コース図



Start → 1 → Offset → 2S/2P →  
→ 1 → Offset → 2P → Finish